

岩手県金融経済概況（2022 年 4 月）

1. 概 況

県内経済は、緩やかに持ち直している。

最終需要の動きをみると、公共投資は、減少している。設備投資は、増加している。個人消費は、持ち直している。住宅投資は、持ち直している。この間、生産は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。雇用・所得環境は、改善の動きがみられる。消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を上回っている。

2. 最終需要

公共投資は、減少している。

公共工事請負金額（2022 年 4 月）は、引き続き前年を下回った（前年比△29.2%）。

設備投資は、増加している。

2022 年 3 月短観（岩手県）における 2022 年度の設備投資は、前年度を大幅に上回る計画となっている（前年度比 2.3 倍）。内訳をみると、製造業では、電子部品・デバイスや輸送機械における能力増強投資を主因に前年度比 3 倍強の計画（同 3.3 倍）。一方、非製造業では、収益環境を踏まえて慎重な計画となっている（同△3.1%）。

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響などが和らぐ中、持ち直している。

百貨店売上高（全店舗ベース：2022 年 3 月）は、2 ヶ月連続で前年を下回った（前年比△4.2%）。スーパー売上高（全店舗ベース：2022 年 3 月）は、2 ヶ月振りに前年を上回った（同+0.8%）。また、新車登録・届出台数（乗用車＜含む軽＞：2022 年 4 月）は、引き続き前年を下回った（同△10.9%）。

この間、サービス消費は、飲食・宿泊を中心に持ち直している。

住宅投資は、持ち直している。

新設住宅着工戸数（2022 年 3 月）は、2 ヶ月振りに前年を上回った（前年比+43.1%）。内訳をみると、持家（同△13.2%）は前年を下回ったものの、貸家

(同 3.8 倍)、分譲 (同+31.6%) が前年を上回った。

3. 生産動向

生産は、供給制約の影響などから、持ち直しの動きに足踏みがみられる。

鉱工業生産指数 (季節調整値：2022 年 3 月) は、2 ヶ月振りに前月を上回った (前月比+0.8%)。主な業種の指数をみると、電子部品・デバイスなどが低下したものの、食料品、生産用機械などが上昇した。

四半期の動きをみると、2022/1～3 月は 2 期連続で前期比低下した (2021/7～9 月：前期比+7.9%、10～12 月：同△2.1%、2022/1～3 月：同△4.2%)。

4. 雇用・所得動向

雇用・所得環境は、改善の動きがみられる。

有効求人倍率 (季節調整値：2022 年 3 月) は、1.35 倍と 6 ヶ月振りに前月を下回った (2022 年 2 月：1.37 倍)。

雇用者所得 (県内合計値：2022 年 3 月) は、常用雇用指数 (前年比+0.9%)、名目賃金指数 (同+0.1%) とも前年を上回る中、4 ヶ月連続で前年を上回った (同+1.0%)。

5. 物価

消費者物価指数 (除く生鮮食品：2022 年 4 月) は、光熱・水道の上昇を主因に引き続き前年を上回った (前年比+2.3%)。

6. 企業倒産

企業倒産 (2022 年 4 月) は、4 件、864 百万円となった (前年同月は皆無)。

7. 金融面の動向

県内民間金融機関の預金・貸出 (2022 年 3 月) は、預金、貸出とも前年を上回った。貸出約定平均金利 (2022 年 3 月) は前月並みとなった。

以 上

お問い合わせ：
日本銀行盛岡事務所
019-624-3622

